

新しい働き方、惰性になっていませんか

ーアフターコロナまで見据えた業務体制確立のときですー

突然、天から降ってきた災難（コロナ禍）で、一気に進んだリモートワークなどの“新業務体制”。

導入当初は、そのメリット、デメリットが騒がれていましたが、すでに半年が経過してしまいました。厳しい経営環境の中で、いつまでも様子見をしているわけにはいきません。いち早く、業績に対する効果を検証し、アフターコロナまで見据えた体制を確立すべきときではないでしょうか。

一部では、自粛ムードが薄れてきたことにより、リモートワークという指示にも拘わらず、理由をつけて不要な出社をする社員が増えてきている等の傾向も見受けられるようです。このままでは、なし崩し的に中途半端な業務体制になりかねません。

政府が発表した景気判断の「悪化」期間は、リーマンショックを上回るという。さらに、リーマン時に比べて消費など内需の急減は、より深刻に捉えるべきでしょう。

早急に「新しい働き方＝業績向上の道」になっているのか、検証し、業務体制を再構築すべきです。

そのために当社では、業績に直結したオリジナル研修（企業の個別事情に合わせたカスタマイズ研修）を実施しております。

研修メニューの一例 (集合研修、WEB研修いずれにも対応します)

- ◆業務体制確立のための会議型研修
- ◆管理者のための問題発見・解決力強化研修
- ◆リモート時代の部下育成力強化研修
- ◆営業担当者のためのWEB商談力強化研修
- ◆リモートワークのための自己統制力強化研修

※この他にもご相談に応じて各種メニューをご提案いたします。

是非、ご興味・ご質問のある方、下記までご連絡下さい。

> お問い合わせはこちら